

## 近畿経済産業局管内の経済動向

近畿地域の経済は、改善している。

### 1. 全体の動向

生産は横ばい、個人消費も概ね横ばいで推移しているものの、輸出が好調に推移し、設備投資も増加、雇用も改善するなど、引き続き改善している。

### 2. 個別の動向

#### (1) 生産 ~ 総じて横ばい ~

好調な輸出を背景に建設機械、工作機械、鉄鋼など高水準であるものの、携帯電話、白物家電などに弱い動きがみられ、総じて横ばい。

#### (2) 設備投資 ~ 積極的な企業が多く増加 ~

製造業では、鉄鋼、薄型テレビを中心に生産性向上のための更新投資や能力増強投資など高い伸びが継続。非製造業でも、発電所の増設・改修や商業施設、オフィスの建設など、引き続き積極的。

#### (3) 雇用情勢 ~ 改善 ~

団塊世代退職補充の必要性などから、全般に人材の量的不足感がある。製造業では、欠員の補充や即戦力としての中途採用が拡大。小売業でもパートの確保が困難。

#### (4) 個人消費 ~ 概ね横ばい ~

薄型テレビ等のデジタルAV機器等が引き続き好調に推移するものの、自動車、衣料品等の販売が低調で、概ね横ばいで推移。

### 3. 地域経済のトピックス

原油・原材料の価格上昇により業種や企業によりバラツキがあるものの、多くの企業において価格転嫁が困難なことから収益への影響あり。

観光は、天候不順等の影響がみられたものの、外国人観光客が増加し、総じて堅調に推移。

